

## りんご「ふじ」に対する新規摘葉剤(キノキサリン系・MEP水和剤)

新規摘葉剤(キノキサリン系・MEP水和剤(商品名: ジョンカラプロ))の散布により、りんご「ふじ」では果そう葉に選択的な落葉効果が得られ、摘葉剤の処理と着色管理を組み合わせることにより、果実品質を維持しつつ着色管理作業が慣行の作業に比べ約50%程度省力できます。

表1 使用基準

作物名	使用目的	希釈倍数	使用薬量	使用時期	使用回数	使用方法	キノキサリン系を含む農薬の総使用回数	MEPを含む農薬の総使用回数
りんご (ふじ)	摘葉	500倍	400~700L /10a	収穫前 40~50日	1回	散布	1回	3回

商品名 : ジョンカラプロ

有効成分 : MEP 25.0% キノキサリン系 12.5%

毒性 : 人畜毒性 普通物、魚毒性 B

### 使用上の留意事項

- (1) 「ジョナゴールド」に対しても摘葉剤としての登録はあるが、過剰摘葉の恐れがあるので使用しない。
- (2) 過剰摘葉の恐れがあるので、本剤の散布は単用とし、展着剤は加用しない。
- (3) 落葉効果が不十分な場合でも追加散布はしない。
- (4) 樹勢が弱い樹や病害虫の発生が著しい樹、若木では薬害の恐れがあるので使用しない。
- (5) MEPを含む農薬の総使用回数は3回以内とする。

表2 新規摘葉剤散布による ふじ に対する落葉効果(2004)

処理時期 (収穫予定前日数)	処理日	調査日	累積落葉率(%)		
			果そう葉	副梢葉	新梢葉
50日前	9月27日	10月26日	12.5	0.5	2.9
45日前	10月1日		21.1	4.4	10.4
40日前	10月6日		16.0	1.6	2.2
無処理	-		8.1	2.3	1.4

表3 新規摘葉剤の処理が ふじ の着色管理作業時間に及ぼす影響(2003)  
(処理区、無処理区は着色管理1回実施、慣行区は着色管理2回実施)

処理時期 (収穫予定前日数)	着色管理作業時間	
	(hr/10a)	(min/100果)
50日前	33.9	5.0
45日前	30.8	5.2
40日前	24.7	4.4
無処理	27.8	4.2
慣行	57.7	10.1

### 担当研究室

園芸畑作部 果樹研究室

〒024-0003 北上市成田 20-1

TEL. 0197-68-4417、FAX. 0197-71-1083